

2021 年度事業報告

1 事業実施の概要

2021 年度は、①「丹尾遺産車両」の保存・活用・公開のための事業として、車両公開を実施し、広く大規模修繕の必要に関する関心と理解を求めました。

②オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する調査・研究・公開のための事業としては、網走線開業時の敷設レールを北見市より競争入札により取得しました。また森林鉄道の客車復元に向け、雨ざらし状態の廃車両を陸別から留辺蘂赤坂木材に移送しました。

③オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する広報事業としては、ホームページの開設と会報第 1 号の発行を行いました。

④オホーツクの鉄道遺産・遺構及び鉄道に関わる郷土史の遺産・遺構のガイド事業、⑤オホーツクの鉄道遺産・遺構の保存事業への助言、指導及び保存事業の受託事業については、本年は実施していません。

⑥その他この法人の目的を達成するために必要な事業として、「丹尾遺産車両」及びその車両置場の土地について、現所有者である丹尾寛氏より、車両については無償譲渡契約取り交わし、土地については寄付の申出を受けこれを受領しました。

その他の事業（収益事業）については、本年度は実施しませんでした。

このほかの事項として、当法人の設立登記は 10 月 19 日付で行われたこと、日本鉄道保存協会に 11 月 2 日付で、北海道鉄道遺産ネットワークに 11 月 12 日付で入会したことを報告します。

2 事業の実施経過

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施の状況
①「丹尾遺産車両」の保存・活用・公開事業	丹尾車両の公開及び解説会の開催	10月23日	来場者約50名
	丹尾車輛冬囲い	10月31日	参加者20名
②オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する調査・研究・公開事業	網走線開業時レールを競売により北見市より取得	11月22日	入札業者2 落札額 103,308 円
	森林鉄道客車廃車両の移設	12月8日	陸別から留辺蘂へ
③オホーツクの鉄道史及び鉄道に関わる郷土史に関する	ホームページの開設	1月15日	https://orhps.org
	会報第1号の発行	3月9日	

る広報事業			
④オホーツクの鉄道遺産・遺構及び鉄道に関わる郷土史の遺産・遺構のガイド事業	本年は行っていません		
⑤オホーツクの鉄道遺産・遺構の保存事業への助言、指導及び保存事業の受託事業	本年は行っていません		
⑥その他この法人の目的を達成するために必要な事業	丹尾遺産車両の寄付受入 車両展示場土地の寄付受入	1月26日 2月28日	

(2) その他の事業

喫茶飲食事業、物品および図書販売事業はともに本年度は行っていません。